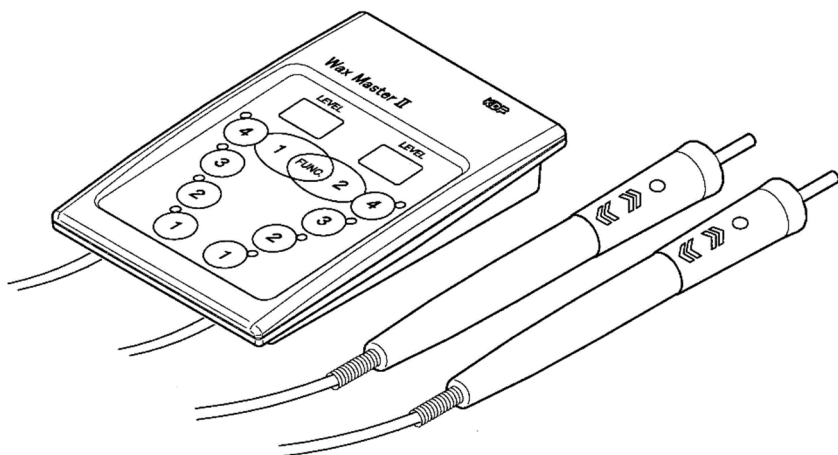


# Wax Master II Model DP-2000

## 取扱説明書



このたびは、**Wax Master II** をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、本機の性能を十分に理解した上で正しくご使用ください。なお、この取扱説明書は大切に保存しておいてください。

### 目次

---


安全にお使いいただくために	1
主な仕様	2
各部の名称	2
使用方法	3
使用前の準備	3
電源の入切	3
設定温度を変更したい	4
動作	4
コーンテクニック	4
ペンチップの交換	4
ペンチップがゆるくなったら	5
オートパワーオフ機能	5
フックの取り付け	5
ペンボタンの有効・無効	5
初期設定機能	6
ペンの交換方法	8
点検、おていれ	8
オプション	9
こんなときは	9
保証・修理	10


---




デンケン・ハイデンタル 株式会社











# 安全にお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書では、ご使用になる方への危害や、財産への損害を未然に防止するために、次のように区分して表示しています。それらの内容をよく理解してからご使用ください。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します
---	--

 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します
---	--

 <b>警告</b>	
	製品を分解しないでください。感電の恐れがあります。
	患者の口腔内で使用しないでください。感電の恐れがあります。
	ペンを燃えやすい物の上に置かないでください。火災の発生する可能性があります。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート、感電の恐れがあります。
	AC アダプタは箱の中に入れたり、布、紙等で包まないでください。火災の恐れがあります。
	幼児の手の届く範囲では使用しないでください。感電、火傷をする恐れがあります。
	煙が出たり、変なおいや音がするなどしたときは AC アダプタを抜いてください。感電、火災の原因になります。
	ぬれた手で操作を行わないでください。感電の恐れがあります。

 <b>注意</b>	
	長時間使用しないときは AC アダプタをコンセントから抜いてください。
	通電中はペンの先端に触れないでください。火傷をする恐れがあります。
	ペンをコントローラの上に置かないでください。故障、火災の原因になります。
	ペンのコードや AC アダプタのコードは無理に引っ張らないでください。故障、火災の原因になります。
	ペンチップがゆるいまま使用しないでください。ペンチップが落ちてやけどをする可能性があります。
	ワックスアップ以外の用途で使用しないでください。故障、火災の原因になります。
	AC アダプタは必ず付属のものを使用してください。故障、火災の原因になります。
	ペンをガスバーナーなどで加熱しないでください。故障の原因になります。
	ペン、コントローラなどの汚れをスチームクリーナーで除去しないでください。故障、感電の原因になります。

# 主な仕様

型式	<b>Wax Master II</b> Model DP-2000	
寸法	コントローラ 80W×21H×120D(mm)	
質量	コントローラ 74g、ACアダプタ 220g、ペン 31g(1本あたり)	
ACアダプタ	入力 AC100V ±10% 50/60Hz 出力 DC12V 2A	
消費電力	18W (max.)	
温度設定数	各ペン独立 4点設定	
ペン数	2本 (同時使用可能)	
ブザー音程	3520、3951、4435、4699、5274、5920、6645、7040Hz から選択	
温度設定値可変幅	1、2、3、5、8、11、14、17 から選択	
オートパワーオフ時間	0.1、0.3、0.5、1、1.5、2、2.5、3 時間から選択	
設定温度	室温から約 300°C (但し温度センサでの温度)	
ケース材質	ABS樹脂(耐熱 80°C)	
ペン材質	ABS樹脂(耐熱 80°C)、ポリアセタール樹脂(耐熱 120°C)	
チップ材質	特殊銅合金、ステンレス	
使用環境	0~40°C、30~90%RH(但し結露なきこと)、標高 2000m 以下	
付属品	ACアダプタ : 1個 フックセット : 1個 取扱説明書 (本書) : 1冊	ペンチップセット : 1組 リムーバ : 1個 保証書 : 1枚

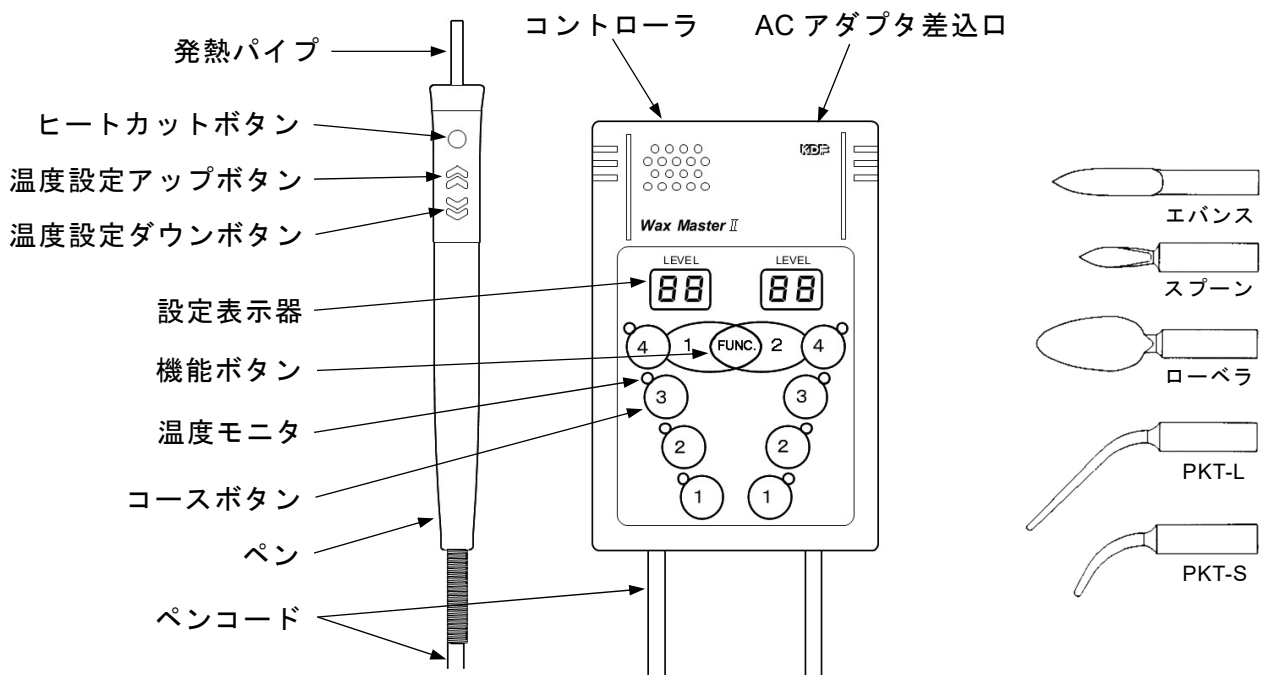
※下記バーコードをモバイルアプリ「添文ナビ」にて読み込んでいただきますと、関連する添付文書を閲覧できます。

GS1-128



( 0 1 ) 0 4 5 6 0 2 2 4 3 6 0 5 8 9

# 各部の名称

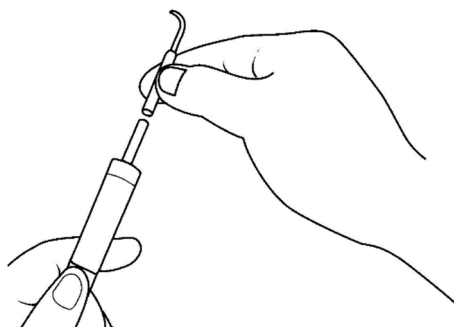


# 使用方法

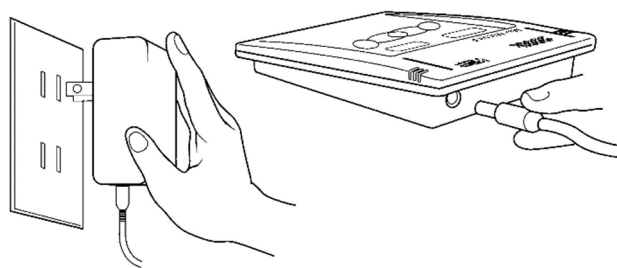
.....

## 使用前の準備

1 ペンに付属品のチップを取り付けてください。



2 付属の AC アダプタをコンセントに差しプラグを AC アダプタ差込口に差し込んでください。



**!** AC アダプタは必ず付属のものを使用してください。他の AC アダプタを使用しますと本機をこわす恐れがあります。また、付属の AC アダプタを他の機器に接続することもしないでください。

## 電源の入切

1 本体の④, ③, ②, ①, ①, ②, ③, ④のいずれかのコースボタンを押してください。選ばれたコースのランプが点灯し、表示している設定値に向かいます。

! 安全のためボタンをしばらく押し続けないと、電源は入りません。

本機にはよく使用する値が下表のように前もって記憶されています。使用される条件に合わせて▲, ▼ボタンで変更してください。

	コース 1	コース 2	コース 3	コース 4
ペン 1, 2	50	45	85	23
対応チップ	PKT-S	スプーン	ローベラ	エバンス

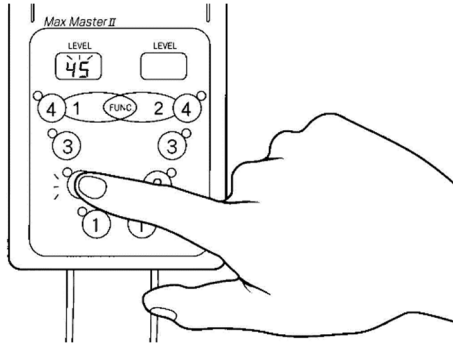
注) コースの LEVEL 表示は最高設定温度 (300°C) までの領域を 100 等分し、ヒータ近傍の温度を表示しています。チップ先端の設定温度ではありません。

2 電源を切るときは、選ばれているコースのボタンを押してください。

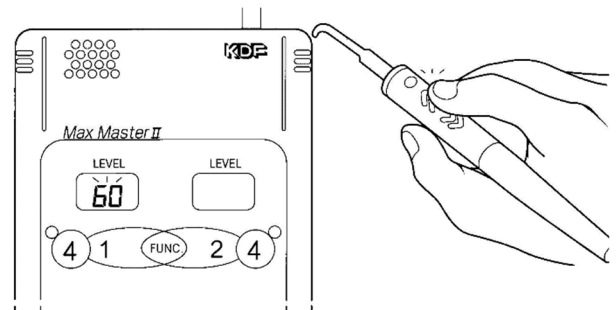
## 設定温度を変更したい

ペン1側のコース2を $\boxed{60}$ に変更する場合。

1 本体のペン1側の②を押します。初めての温度変更ですので、初期値 $\boxed{45}$ を表示します。



2 ペン1側の表示が $\boxed{60}$ になるようにペンのグリップについている $\blacktriangle$ , $\blacktriangledown$ ボタンを押します。



これで設定は終わりです。設定された値は電源を切っても記憶しています。

## 動作

1. ペンは直ちに設定 $\boxed{60}$ に向かう動作になります。
2. 温度モニターランプは下記のようにペン先の温度を示しています。

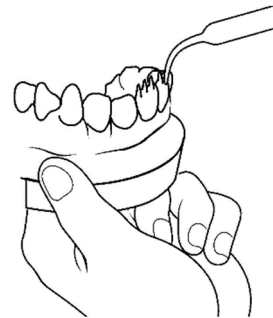
赤色	設定温度より低いとき（昇温中）。
オレンジ色	ほぼ設定温度に合っているとき（係留中）。
緑色	設定温度より高いとき（降温中）。



ペンの $\blacktriangle$ , $\blacktriangledown$ ボタンを押せば設定値は3ずつ変化しましたが、初期設定機能で変化幅を変えることができます。また、ボタンを押し続けると連続して変化します。  
なお、コントローラの **FUNC** ボタンを押しながらペンの $\blacktriangle$ , $\blacktriangledown$ ボタンを操作したときは、ヒント 設定幅にかかわらず1ずつの変化量になります。

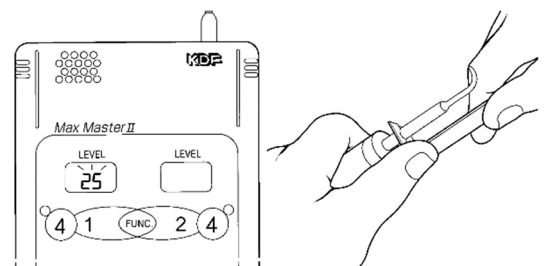
## コーンテクニック

ペンチップの温度をワックスが溶ける程度の低めに設定しておいて、ワックスアップ時にペンの●ボタンを押せば表示は $\boxed{-}$ になり、ヒータの通電を止めます。ワックスの立体形成時のコーンテクニックに使用します。●ボタンを押している間、ブザーが1秒間隔で鳴り続けます。



## ペンチップの交換

チップを交換するとき、発熱パイプとチップがワックスで固まっている場合があります。無理に抜こうとしますとこわれますので、 $\boxed{25}$ 程度に温度を設定し、付属のリムーバを用いて、ワックスが軟化している状態で抜き取ってください。



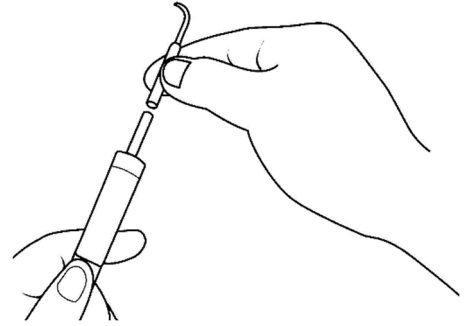
**⚠** 発熱パイプは曲げたり、強い力ではさんだりしないでください。  
故障、感電の原因になります

## ペンチップがゆるくなったら

- 1.P.4「ペンチップの交換」を参照して、ペンチップを取り外してください。
2. 温度が下がってから右図のように、少し押さえて適度に勤合するようにしてください。
3. それでも直らない場合は、新しいペンチップをご購入ください。

注) ペンチップがゆるいまま使用しないでください。  
作業中にペンチップが抜け落ちて、やけどをする可能性があります。

注) ペンに装着したまま工具等で挟みますとペンが壊れますので、必ずペンチップは取り外して作業してください。



## オートパワーオフ機能

電源を切り忘れたときなど、安全のために一定時間ボタン操作がなければ自動的に電源を切るオートパワーオフ機能を装備しています。オートパワーオフ時間は初期設定機能で変更できます。

初期値は1時間に設定されています。

オートパワーオフ警告ブザーが鳴っている間に、ペンかコントローラのどれかのボタンを押せばクリアされます。ペンのボタンはクリアの機能としてのみ働きます。

注) 初期設定機能中にオートパワーオフ機能が働いても、電源はOFFされませんがヒータ制御は停止します。

## フックの取り付け

本機は付属のフックを用いることによって、側面のかべや、机の側面にも取り付けができます。取り付け面に応じて、付属の粘着テープか木ねじで固定してください。

## ⏏ボタンの有効・無効

不用意に設定が変わらないように、ペンの⏏ボタン動作をコースごとに無効にすることができます。[FUNC]ボタンを押しながら、ペンの●ボタンを押してください。表示器の右下のドットが点灯し、ペンボタンが無効になっていることを知らせます。但し●ボタンの動作は有効です。

解除は再度 [FUNC]ボタンを押しながらペンの●ボタンを押してください。

# 初期設定機能

本機は設定を以下のように変えることによって、より使いやすくするための初期設定機能を備えています。

コントローラの **FUNC** ボタンを押しながらコースボタンを押すことで設定が可能です。

- ・ ボタンでペン1側の温度変化幅を変えます。

変更操作：**FUNC**+④(ペン1側)

左側設定表示器：**P 1**

右側設定表示器：**3**(初期値)

変更方法：下表のコースボタンで選択します。終われば **FUNC** ボタンを押します。

コースボタン	④	③	②	①	①	②	③	④
右側設定表示器	1	2	3	5	8	11	14	17
変化幅	1	2	3	5	8	11	14	17

- ・ ボタンでペン2側の温度変化幅を変えます。

変更操作：**FUNC**+④(ペン2側)

左側設定表示器：**P 2**

右側設定表示器：**3**(初期値)

変更方法：下表のコースボタンで選択します。終われば **FUNC** ボタンを押します。

コースボタン	④	③	②	①	①	②	③	④
右側設定表示器	1	2	3	5	8	11	14	17
変化幅	1	2	3	5	8	11	14	17

- ・ ペン1側のヒートカット後の温度復帰早さ設定

変更操作：**FUNC**+③(ペン1側)

左側設定表示器：**C 1**

右側設定表示器：**4**(初期値)

変更方法：下表のコースボタンで設定します。終われば **FUNC** ボタンを押します。

コースボタン	④	③	②	①	①	②	③	④
右側設定表示器	0	1	2	3	4	5	6	7
復帰早さ	弱 ←————— 効果 —————→ 強							

注) 復帰効果を強くすると、温度が設定よりオーバーすることがあります。

お使いのチップによっても異なりますので適正な値に設定してください。

- ・ ペン2側のヒートカット後の温度復帰早さ設定 (ペン1と同操作)

変更操作：**FUNC**+③(ペン2側)

左側設定表示器：**C 2**

右側設定表示器：**4**(初期値)

変更方法：下表のコースボタンで設定します。終われば **FUNC** ボタンを押します。

コースボタン	④	③	②	①	①	②	③	④
右側設定表示器	0	1	2	3	4	5	6	7
復帰早さ	弱 ←————— 効果 —————→ 強							

注) 復帰効果を強くすると、温度が設定よりオーバーすることがあります。

お使いのチップによっても異なりますので適正な値に設定してください。

・ブザーの ON/OFF 設定

変更操作：[FUNC]+②(ペン1側)

左側設定表示器：b L

右側設定表示器：4 (初期値)

変更方法：下表のコースボタンで設定します。終われば [FUNC] ボタンを押します。

但しペンの   ● ボタンを操作した後の一致音は鳴りません

コースボタン	④	③	②	①	①
右側設定表示器	0	1	2	3	4
ボタン受付音	×	×	×	×	○
● ボタン有効音	×	×	×	×	○
温度一致音	×	×	×	○	○
無効ボタン音	×	×	○	○	○
エラー音	×	○	○	○	○
オートパワーオフ警告音	○	○	○	○	○

○：ブザー鳴る ×：ブザー鳴らない

・ブザーの音量設定

変更操作：[FUNC]+①(ペン1側)

左側設定表示器：b L

右側設定表示器：3 (初期値)

変更方法：下表のコースボタンで設定します。終われば [FUNC] ボタンを押します。

コースボタン	④	③	②
右側設定表示器	1	2	3
ブザー音量	小	中	大

・ブザーの周波数設定

変更操作：[FUNC]+②(ペン2側)

左側設定表示器：b F

右側設定表示器：5 (初期値)

変更方法：下表のコースボタンで設定します。終われば [FUNC] ボタンを押します。

コースボタン	④	③	②	①	①	②	③	④
右側設定表示器	1	2	3	4	5	6	7	8
復帰早さ	低 ←————— 周波数 —————> 高							

・オートパワーオフ時間の設定

変更操作：[FUNC]+①(ペン2側)

左側設定表示器：RP

右側設定表示器：1.0 (初期値 60分) "時間"で表示しています。

変更方法：下表のコースボタンで設定します。終われば [FUNC] ボタンを押します。

コースボタン	④	③	②	①	①	②	③	④
右側設定表示器	0.1	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0
オートパワーオフ時間	6分	18分	30分	60分	90分	120分	150分	180分

オートパワーオフ機能をキャンセルすることはできません。

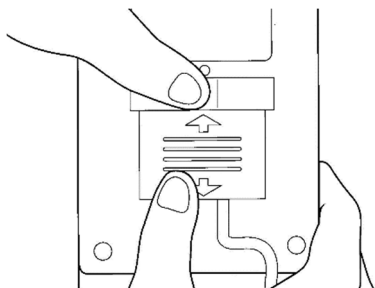


# ペンの交換方法

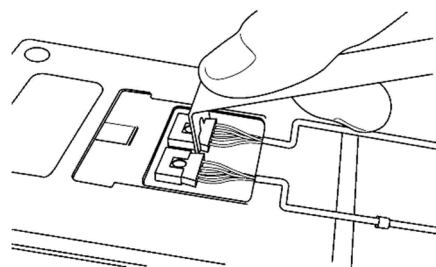
ペンを交換するときは以下の手順で行ってください。

**!** ACアダプタのプラグは必ず抜いてください。

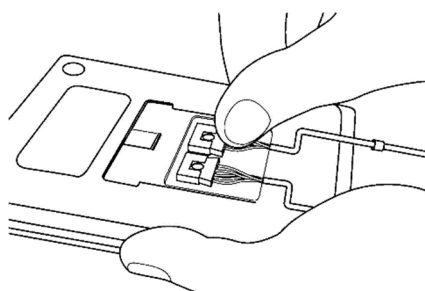
**1** コントローラ底面の PUSH 部分を押し、フタを OPEN 側にスライドしてフタを取り除いてください。



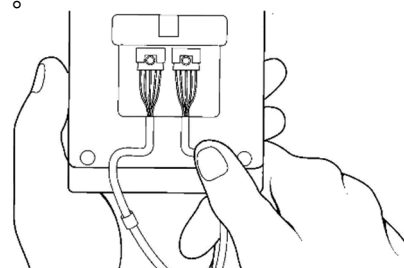
**2** 付属のリムーバをペンコードのコネクタに引っ掛け、まっすぐに抜いてください。



**3** 装着するペンのコネクタの赤マーク側を上にして、最後まで差し込んでください。



**4** ペンのコードをケースの溝に沿わせてはめ込んでください。底面のフタを取り付ければ、作業は終了です。



# 点検、おていれ

## コントローラの点検、おていれ

- ・ペンコードがコントローラ裏面の溝から外れていますと、使用中に断線する可能性があります。ご使用前に確認し、外れていれば溝に入れてください。
- ・汚れは中性洗剤でふき取ってください。シンナーやアルコール等の溶剤は樹脂を溶かす可能性がありますので使用しないでください。

## ペンの点検、おていれ

- ・使用後のチップに付着したワックスはティッシュペーパーなどでふき取ってください。
- ・発熱パイプに付着したワックスは **25** 程度に温度設定して、軟化したワックスをティッシュペーパーなどでふき取ってください。
- ・ペンコードにキズが付いていれば、そのペンは使用せずに新しいペンをお買い求めください。
- ・汚れは中性洗剤でふき取ってください。シンナーやアルコール等の溶剤は樹脂を溶かす可能性がありますので使用しないでください。

**!** スチームクリーナでは洗浄しないでください。故障・感電の原因になります。

# オプション

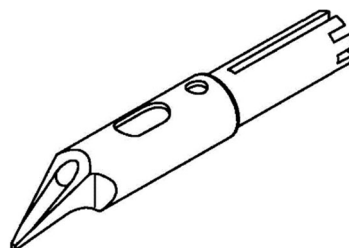
## ペンスタンド

専用のペン置き台です。また、簡単にチップの取り外しも行うことができます。



## チップペリカンマスターⅡ

これ一本でワックス外形形成から微築盛、窓開けまですべてカバーします。また、クラウン一本分のワックスをためられますので、築盛中のワックス補給は不要です。



## こんなときは

こんなときは・・	原因、その他	対処の方法
E 1 が出る	コントローラーのヒーターの駆動素子がこわれている可能性があります。	エラー側のペンをコントローラーから抜けば、他方のペンは使用できます。
E 2 が出る	設定温度などを記憶しているメモリーがこわれています。コンセントを抜くと変更した値は消えますが、そのまま使用してもかまいません。	コントローラーの修理をおすすめします。
E 5 が出る	ペンのヒーター、温度センサーが異常です。両ペンとも使用できません。	E 5 の出たほうのペンをコントローラーから抜いてください。他方のペンは使用できます。
電源が入らない	コンセントに電圧がきていない可能性があります。テスターなどで確認してください。	正常なときは、ACアダプター、コントローラー両方の修理を依頼してください。
しばらくすると電源が切れてしまう	オートパワーオフ機能が働きました。異常ではありません。	初期設定機能を使用してオートパワーオフ時間を長く設定してください(P7)。
温度設定ができない	⏏ ボタンが「無効」の設定になっていませんか。	P5 を参照して「有効」に設定してください。
AC アダプターが熱い	体温程度の暖かさは正常です。箱に入れたり、布などでおおってしまうと発熱しますので、風通しの良い状態で使用してください。	異常に熱い場合はコントローラーも同時に、修理を依頼してください。
ラジオ等の受信機に雑音が入る	本器から発生するノイズによりラジオ等の受信機に雑音が入る場合があります。	雑音が入る受信機を本器から離してください。
海外で使用したい	本器は国内専用です。	販売店にお問い合わせください。

## 保証・修理

.....

本製品の品質には万全の注意を払っておりますが、保証期間内にお客様の正常なご使用で万一故障した場合には、保証書の記載内容の範囲で無償修理致します。お買い求めの販売店、または下記の弊社故障／修理窓口までお申し付けください。

### デンケン・ハイデンタル株式会社

故障／修理	：〒601-8356 京都市南区吉祥院石原京道町 24-3	TEL 075-672-2145
西日本支店	：〒601-8356 京都市南区吉祥院石原京道町 24-3	TEL 075-672-2118
東日本営業所	：〒115-0051 東京都北区浮間 3-24-11	TEL 03-3969-8000
九州営業所	：〒812-0895 福岡県福岡市博多区竹下 4-7-27	TEL 092-710-5360

製造販売元

**デンケン・ハイデンタル株式会社**

〒601-8356 京都市南区吉祥院石原京道町 24 番地 3